養護実習に行ってきました！

就実大学
教育学部教育心理学科
養護実習指導Aチーム

2022年11月30日発行

令和４年度養護実習が無事に終了しました!

私たちは、令和4年9月に3～4週間、母校の小中学校で養護実習を行いました。コロナ禍での実習でしたが、先生方や児童生徒が私たち実習生を温かく迎え入れて下さり、無事に実習を終えることができました。私たちのグループは岡山県、広島県、香川県、佐賀県で養護実習を受け入れていただきました。実習中、先生方にご指導いただきながら、救急処置、保健指導、健康診断、保健だより・掲示物の作成などを実践し、養護教諭としての実践力を身につけました。また、一人職である養護教諭は他の教職員と連携して養護活動を行うことの大切さを学びました。さらに、大規模校と小規模校など規模によって養護教諭の職務が大きく異なってくることを実習後の報告で知りました。

実習期間中は、勉強不足を痛感し悩むこともありましたが、児童生徒、先生方の手助けのおかげで充実した毎日を送ることができました。私たちは実習で学んだことを今後に活かし、教員採用試験に向けて頑張りたいと思います。

これから実習に行かれる皆さんは不安を持っている思いますが、自分の出来ることを積極的に取り組み頑張ってください。応援しています！

実習の様子

保健指導

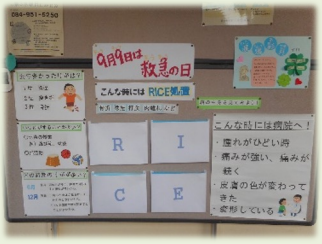




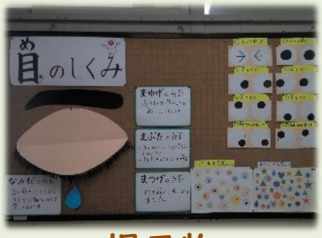
健康診断







掲示物







保健だより

養護実習に行ってきました！

就実大学
教育学部教育心理学科
養護実習指導Bチーム

2022年11月30日発行

☆令和4年度養護実習が無事に終了しました！

私たちは、令和４年8月末～10月末にかけて3～4週間のあいだ、母校の小中学校で養護実習を行いました。実習を行った地域は、岡山県、広島県、山口県、香川県、兵庫県、鹿児島県、高知県、鳥取県です。実習では健康観察、健康診断、救急処置、保健指導、学校行事の補助、保健だより、掲示物の作成など様々な経験をさせていただきました。

今回の実習中では特に、他の教職員との連携や情報共有の重要性について学ぶことができました。養護教諭は一人職ではありますが、日頃からコミュニケーションをとることや情報を共有することが関係性づくりにも繋がっていると学び、養護教諭、担任の先生、学校医、SC・SSWなど様々な視点から、児童生徒を支えケアし、適切な対応をしていくことが大切だと考えることができました。

約1か月の実習ではとても充実した毎日を過ごすことができました。これからも養護教諭になるために何事にも全力で取り組み、今回の経験を生かしていきたいと思います。これから実習に行かれる皆さん不安もたくさんあると思いますが、子供たちと関わる中で絆が生まれ、忘れられない実習期間になると思います。

実習を受け入れてくださった先生方と児童生徒への感謝の気持ちを忘れず、これから養護教諭を目指して一生懸命取り組んでいきたいと思います！



養護実習へ行ってきました！

就実大学
教育学部教育心理学科
養護実習指導Cチーム

2022年11月30日発行

令和4年度養護実習が無事に終了しました!

私たちは、令和4年8月末～９月末(一部の学生は別期間)にかけて3～4週間のあいだ、母校の小中学校で養護実習を行いました。実習を行った地域は、岡山県、広島県、鳥取県、山口県、香川県、高知県、福岡県です。先生方が温かく迎え入れて下さり、無事に実習を終えることができました。実習では、授業実践や救急処置、保健室経営(来室者対応)、掲示物・保健だよりの作成、発育測定など多くの経験をさせていただきました。

一度に大勢の子どもに対応する難しさや実習の始めの内は実習生の立場でどこまで踏み込んでいいか距離感が分からずに悩むこと、様々な子どもの実態を知り、1人1人に向けた支援の難しさを実感することもありました。しかし、それらは実際に学校現場に入ったことによって学べたことであり、大学での学び以上に学校内での連携の大切さを実感することができました。また、授業で教えた内容を実践している様子を見たり、子どもたちから話しかけに保健室に来てくれる中で、子どもと関わる楽しさを感じました。

養護実習で得た学びは、今後に活かしていきたいと思っています。これから実習に行かれる皆さん、不安もあると思いますが、積極的な行動を心がければ沢山の学びを得ることができると思うので頑張ってください。応援しています!

